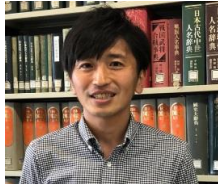




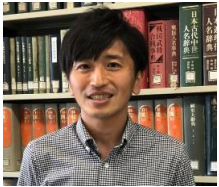
* 受講料には送料が含まれています。


* 金額には消費税が含まれています。


講座名	NEW! 記録からひもとく茨城の近代黎明期Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(3講座)	
講師名	宮間 純一 (中央大学文学部准教授)	
	Ⅰ. 難治県茨城と常磐神社の創設(75分) Ⅱ. 公議・公論と近代黎明期の茨城県政(80分) Ⅲ. 文明開化と民衆の生活(70分)	
受講料	会員 各 1,734 円 一般 各 2,284 円	
講座内容	明治政府が編纂した「府県史料」などの記録をよみながら明治初年の茨城県を考えます。	

講座名	NEW! 「身の回りの数学発見」ー常陽史料館貨幣ギャラリーで数学を見つけよう(50分)	
講師名	渡邊 信 (元東海大学数学科教授、(公財)日本数学検定協会常務理事)	
受講料	会員 1,734 円 一般 2,284 円	
講座内容	江戸時代のソロバンでは16進法の数が計算でき、金貨は4枚で小判1枚の4進法。そして現代のコンピューターは2進法。数学のヒントが隠されています。	

講座名	茨城の聖徳太子信仰(50分)	
講師名	後藤 道雄 (茨城大学五浦美術文化研究所客員所員、美術史家)	
受講料	会員 1,734 円 一般 2,284 円	
講座内容	聖徳太子信仰は、平安時代末頃から盛んになり、鎌倉時代になると真宗の開祖親鸞や南都西大寺律宗の観尊、その弟子忍性などの布教で各地に広まりました。茨城は親鸞や忍性が居住したことで特にこの地の風土とそこに生きた人々のなかに太子への信心が育まれ、数多くの太子像や太子絵伝が遺り、全国的にも特色があります。そのなかから、時代をさかのぼる作品を制作背景を考えながら解説します。	

講座名	幕末の政治Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(3講座)	
講師名	宮間 純一 (中央大学文学部准教授)	
	Ⅰ. 開国と公議(50分) Ⅱ. 攘夷運動の展開(50分) Ⅲ. 政権交代と社会(55分)	
受講料	会員 各 1,734 円 一般 各 2,284 円	
講座内容	幕末維新の政治史を同時代の社会の動向にふれながら解説します。ペリーが来航した1853年から、将軍から天皇への政権交代が実現する1868年までを通して、近代のスタートとされる明治維新を再検討します。	

講座名	茨城の歴史の道～南郷道を歩く～(46分)	
撮影協力	常陸大宮市文書館 常陸大宮市歴史民俗資料館	
受講料	会員 1,734 円 一般 2,284 円	
講座内容	中世の依上道を原形とし、水戸から久慈川沿いに瓜連・大宮を経て奥州と至る古道・南郷道。峠や川沿いの道など難所の多い道ながら、生活に密着して利用されてきました。常陸大宮市から大子町までの道筋を映像で辿ります。	

講座名	文化財曝涼・公開2020～常陸太田市編(40分)	
講師名	小島 久展 (東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻助教)	
紹介している文化財	香仙寺 直牒洞(県指定文化財) 菊蓮寺 千手観音像(県指定文化財)ほか 中染阿弥陀堂 鑄造阿弥陀如来立像(国指定重要文化財)	
受講料	会員 1,734 円 一般 2,284 円	
講座内容	常陸太田市で毎年10月に実施されている「文化財曝涼・公開」。市内の神社仏閣のご宝物が間近で拝観できる機会となっています。今回は数あるご宝物の中から仏像を中心に紹介します。仏像の特徴やお寺の歴史を学びます。	